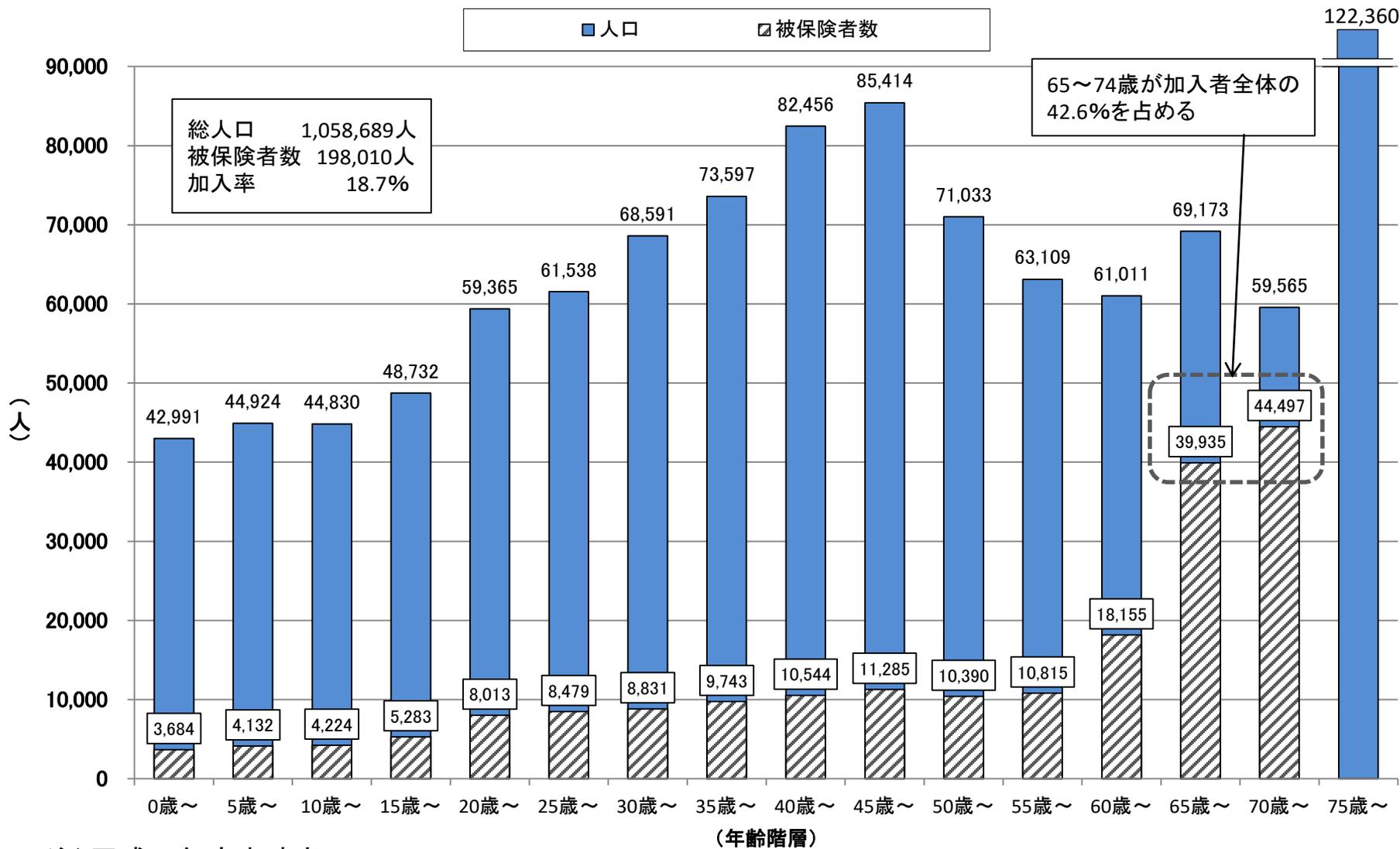


# 仙台市国民健康保険の概要について

# 1 国民健康保険の被保険者（年齢階層別人口及び被保険者数）

社会保険、各種共済組合の被保険者や、生活保護受給者などを除き、国民健康保険の被保険者となる。

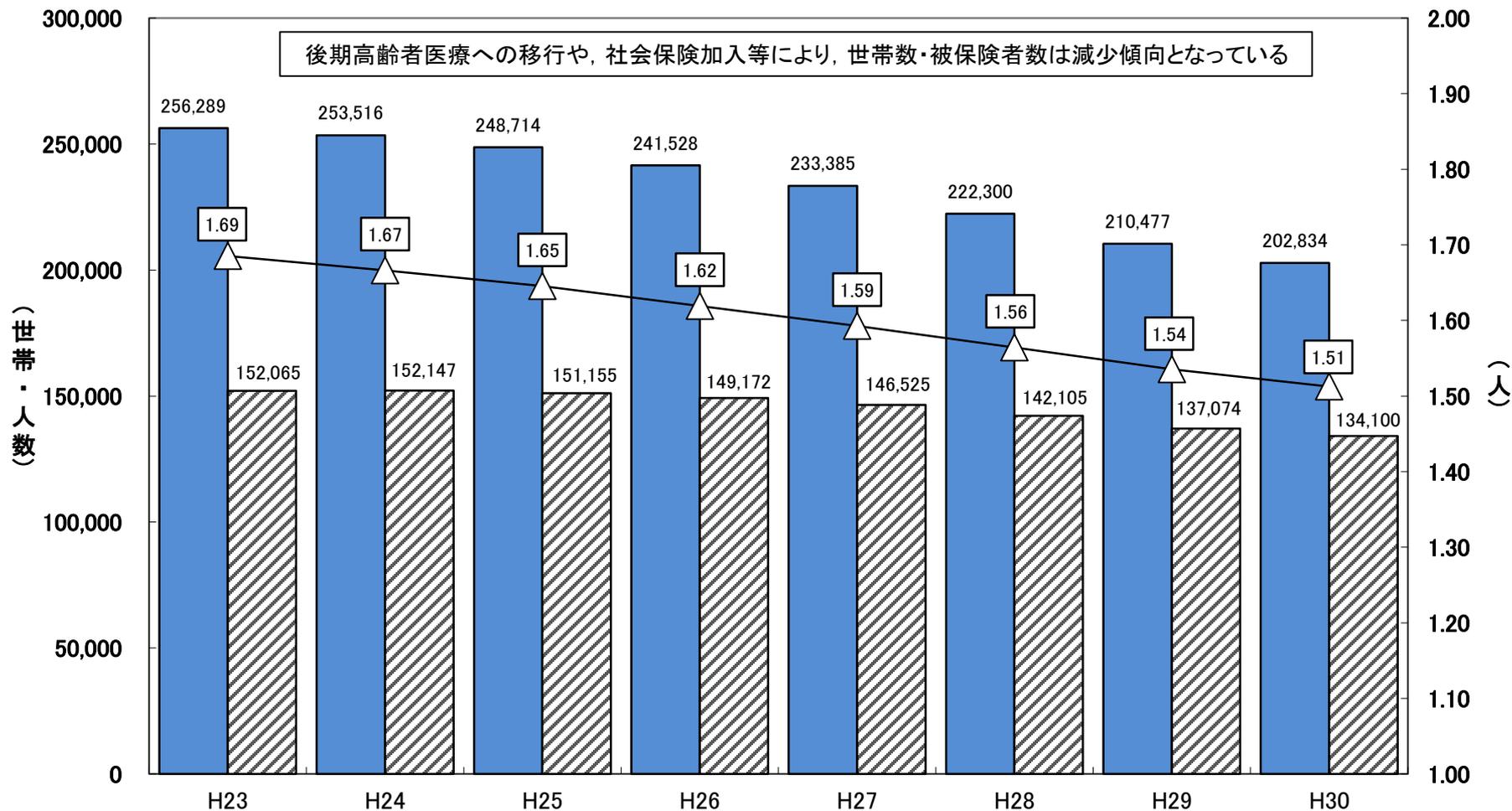
※75歳以上は、後期高齢者医療の被保険者となる。



注) 平成30年度末時点

## 2 世帯数・被保険者数の推移

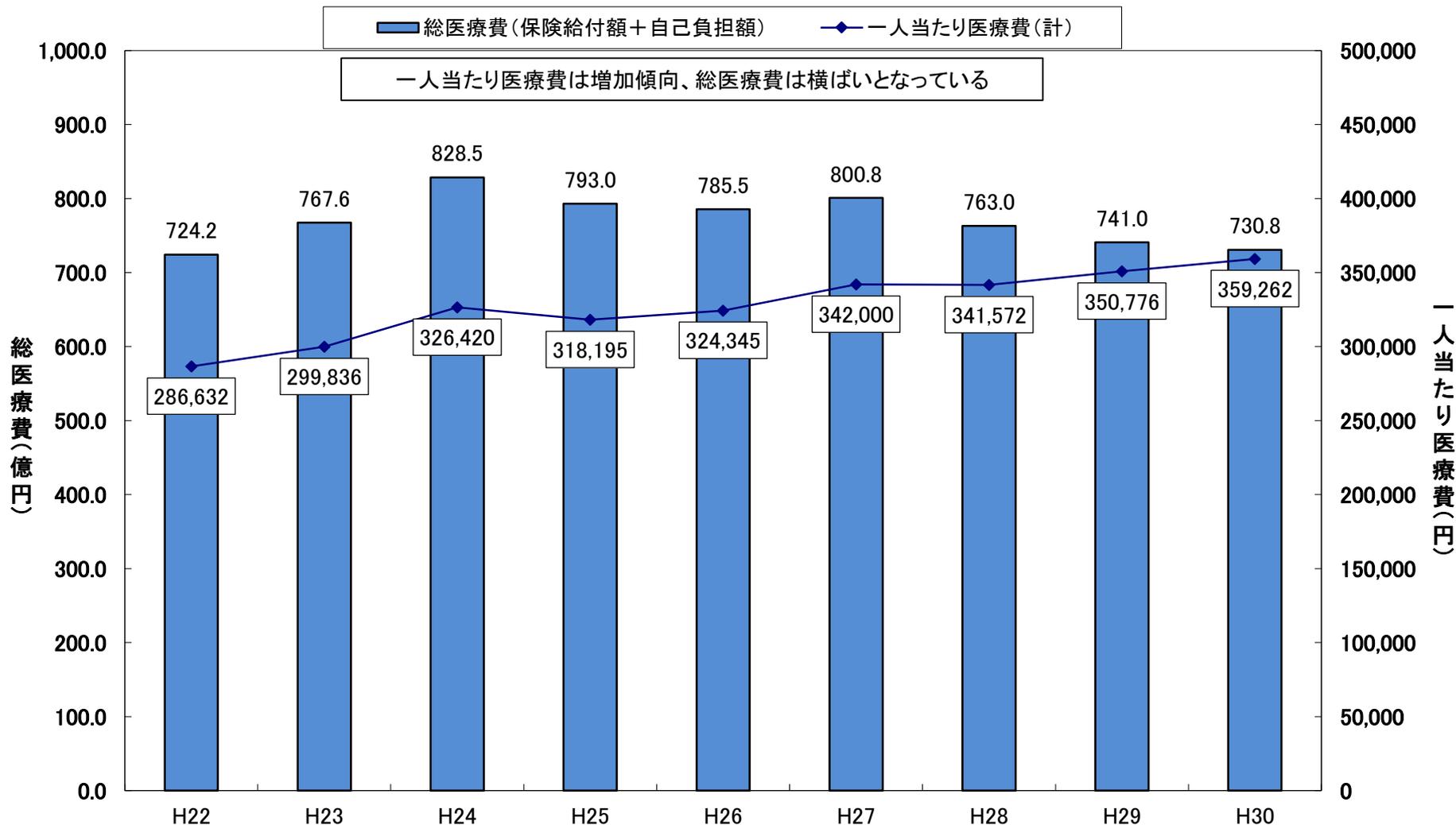
■ 被保険者数    ▨ 世帯数    △ 1世帯当たり的人数



注1) 各年度とも4月～翌3月平均

注2) 一般被保険者＋退職被保険者

### 3 医療費の推移



注1) 総医療費は、各年度の実績。

注2) 1人当たりの医療費は、一般被保険者＋退職被保険者により算出。

## 4 国保財政の仕組み(イメージ)

○都道府県が財政運営の責任主体となり、市町村ごとの国保事業費納付金の額の決定や、保険給付に必要な費用を、全額、市町村に対して支払う(保険給付費等交付金の交付)ことにより、国保財政の「入り」と「出」を管理する。

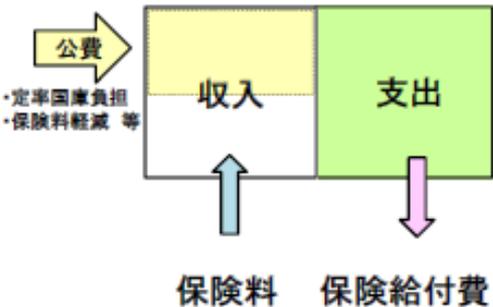
※ 都道府県にも国保特別会計を設置

○市町村は、都道府県が市町村毎に決定した納付金を都道府県に納付する。

※ 納付金の額は、市町村毎の医療費水準と所得水準を考慮

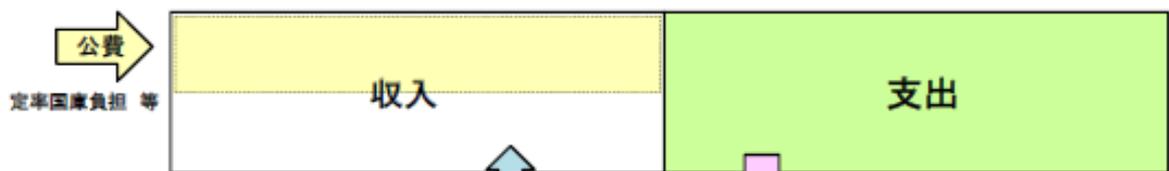
H29まで

市町村の  
国保特別会計



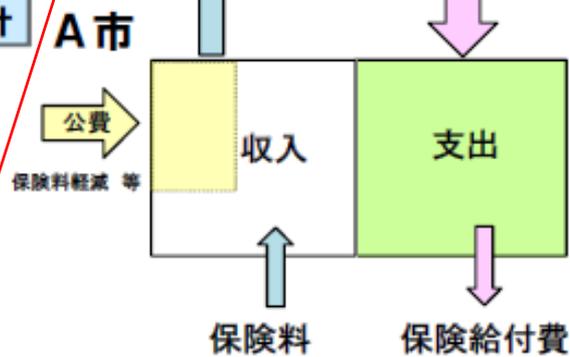
都道府県単位化後

都道府県の国保特別会計



市町村の  
国保特別会計

医療費水準、所得水準や被保険者数等を考慮して算定される納付金を市町村が都道府県に納付



- ① 保険給付に必要な費用を全額、市町村へ交付
- ② 災害等による保険料の減免額等が多額であることや、市町村における保険事業を支援するなど、市町村に特別な事情がある場合に、その事情を考慮して交付

# 令和元年度 国民健康保険事業特別会計予算

